

# みんなの学校

自分がされていやなことは人にしない、言わない！



(C) 関西テレビ放送

■ **日時** 令和元年10月20日(日)

■ **開場** 午後1時30分

※午後2時から、子どもたちの作品展表彰式を行います。

■ **上映** 午後2時30分～

■ **映画** 「みんなの学校」

■ **会場** 富岡市生涯学習センター ホール

入場  
無料

## 「子どもたちの作品展」

小学生：絵画 中学生：作文

テーマ：「みんなの学校～広げよう地域の輪～」

期日：10月12日(土)～20日(日) 最終日は午後4時まで

場所：富岡市生涯学習センター ホワイエ

※市内17校の児童・生徒たちから募集した夏休みの作品を展示します。

10/20(日)上映会の前に、表彰式を行います。

キ リ ト リ

10/20(日) 市P連 映画上映会に参加します！

学校PTA

氏名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

# みんなの学校



## すべての子供に居場所がある学校を作りたい。

大空小学校がめざすのは、「不登校ゼロ」。ここでは、特別支援教育の対象となる子も、自分の気持ちをうまくコントロールできない子も、みんな同じ教室で学びます。ふつうの公立小学校ですが、開校から6年間、児童と教職員だけでなく、保護者や地域の人もしっかりになって、誰もが通い続けることができる学校を作りあげてきました。

すぐに教室を飛び出してしまう子も、つい友達に暴力をふるってしまう子も、みんなで見守ります。あるとき、「あの子が行くなら大空には行きたくない」と噂される子が入学しました。「じゃあ、そんな子はどこへ行くの？ そんな子が安心して来られるのが地域の学校のはず」と木村泰子校長。やがて彼は、この学び舎で居場所を見つけ、春には卒業式を迎えます。いまでは、他の学校へ通えなくなった子が次々と大空小学校に転校してくるようになりました。



## 学校が変われば、地域が変わる。そして、社会が変わっていく。

このとりくみは、支援が必要な児童のためだけのものではありません。経験の浅い先生をベテランの先生たちが見守る。子供たちのどんな状態も、それぞれの個性だと捉える。そのことが、周りの子供たちにももちろん、地域にとっても「自分とは違う隣人」が抱える問題を一人ひとり思いやる力を培っています。

映画は、日々生まれかわるようになっていく子供たちの奇跡の瞬間、ともに歩む教職員や保護者たちの苦悩、戸惑い、よここび……。そのすべてを絶妙な近さから、ありのままに映していきます。そもそも学びとは何でしょう？ そして、あるべき公教育の姿とは？ 大空小学校には、そのヒントが溢れています。みなさんも、映画館で「学校参観」してみませんか。



驚いた！ ここには、ありのままの公立小学校の魅力が、大胆に情し気もなく躍動している。人間が発達可能体であることを、限界なしに教えてくれる。それにしてもスゴイ記録映画が完成したものである。学校と教育の未来に、希望が満ち映画である。

尾木直樹 (尾木ママ) 教育評論家 / 法政大学教授

一緒に学ぶという選択肢を考えられなかった人たちに、こんな方法もあるんだということを知ってほしいと思いました。

20代・女性 (大学教員)

平成25年度(第68回)文化庁芸術祭大賞 受賞理由  
他の地域では別分舎扱いされていた転校生が、教師と同級生として地域が包み込むことで、素直で心優しい子供に成長していく姿は、見ている者の心を熱くする。大空小学校の試みは、上からの教育改革とは一線を画す、現場からの教育改革でもある。



子供たちひとりひとりが能力に応じて大切にされていること、手がかかる子もかからない子もいるけど平等に愛されていること、そういう学校が地域の中で理解されて存在していること、それらのことにとっても感動しました。

細川昭々 (漫画家・イラストレーター)

minna-movie.com

主催/富岡市小中学校PTA連合会

後援/富岡市・富岡市教育委員会 富岡市子ども会育成会連絡協議会

問い合わせ/富岡市小中学校PTA連合会 事務局 ☎ 62-1531 (生涯学習センター)